

使い捨てコンタクトレンズの空ケースで未来が変わる

福島区役所は、コンタクトレンズのアイシティ(HOYA 株式会社アイケアカンパニー)と協定を結び、「アイシティ eco プロジェクト」に参加しています。

使い捨てコンタクトレンズの空ケースをリサイクルすることで、様々な社会貢献につながります！皆様のご協力、よろしくお願いいたします。

ご自宅で空ケースを集めていただき、下の回収ボックスに是非お持ちください。

アイシティecoプロジェクトとは

使い捨てコンタクトレンズ空ケースを回収

皆さまから集められた空ケースは、リサイクル工場で再資源化され、新たな製品になります。

空ケースは、ほぼ全ての商品がポリプロピレンで作られており、分別の必要がなく、加工もしやすいため、リサイクルに最適です。



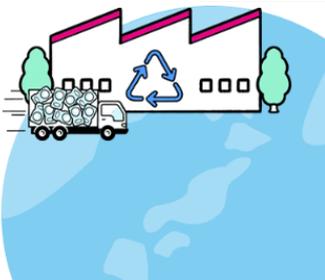
障がい者自立・就労支援

空ケースのリサイクル業務には、障がいのある方に従事していただき、自立・就労支援につなげています。



リサイクル工場で粉砕

回収された空ケースは、リサイクル工場で粉砕・加工され、再生ポリプロピレン素材へと生まれ変わります。空ケースをゴミとして燃やさないことで、CO2 の排出を削減。また再資源化することで、限りある地球の資源を大切に使います。



日本アイバンク協会へ寄付

空ケースは、リサイクル業者に買い取っていただき、その収益は「日本アイバンク協会」に全額寄付しています。

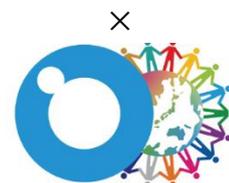


リサイクル製品として再生

空ケースは、リサイクル工場で再生ポリプロピレン素材となり、さまざまなリサイクル製品へと再生されます。ポリプロピレンは熱に強く丈夫なため、自動車部品や家電製品の部品に使用されます。



福島区役所 SDGs 推進チーム



瞳のため、地球のため。
アイシティecoプロジェクト